

木馬会会報 (第108号)

* フェブラーリ－S 特集 *



99/01/29

～木馬達の予想～

本誌 トゥインクルダンディ

◎メイセイオペラ ○エムアイブラン ▲オースミジェット

△タイキシャーロック、ワシントンカラー、マチカネワラウカド、キョウエイマーチ

最初の芝コースと直線の坂が気にはなるが、南部杯の覇者メイセイオペラの能力に期待しよう。マイル1分35秒1の持ちタイム（そのとき2着のタイキシャーロックにコンマ6秒の差）、マイル5戦5勝、暮れの東京大賞典では2着に敗れているもののその相手アブクマポーロは今回いない。芝のレースと違い、相手となる中央勢にもそれほどの強敵はいない。地方馬初のJRA G1優勝のチャンスだ。

相手はマイルが心配だが武さま騎乗のエムアイブラン。直線長い東京、先行争い激しそうなメンバー構成だけに、もう1ハロン欲しいところではあるが、あえてこの馬を本線にしたい。

絶好調オースミジェット、こちらはちょっと距離が長いが好調ワシントンカラー、4コーナー先頭なら面白いタイキシャーロック、見捨てるにはもったいないような気がするマチカネワラウカド、力の要る馬場で桜花賞を圧勝したキョウエイマーチも侮れないが、今年初のG1、どうせなら大きく儲けたいだけに、メイセイオペラ－エムアイブランの1点でいきたいところだ。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎・・・マチカネワラウカド、○・・・オースミジェット、▲・・・メイセイオペラ

△・・・ワシントンカラー、キョウエイマーチ、ビッグサンデー、エムアイブラン

もう2月になろうとしてこの時期に書くセリフでもありませんが、今年もよろしくお願いいたします。懲りずにお付き合いください。

う～ん、難しいレースである。ワシントンカラーから入るべきなのだろうが、マイルというのが気にかかる。確かにガーネットSのレースっぷりは圧巻だったが、あれこそまさに1200mのスペシャリストのそれである。パワーアップしており今の感じからすればマイルももちそうであるがタフな府中のマイルである。ここは評価を下げたい。△まで。

本命はマチカネワラウカド。平安Sでは惨敗したが、昨年の暮れまでの快進撃は99年のダートはこの馬で決まりというほど充実していた。たった一度の敗戦で評価を下げるのは惜しい。むしろ、前走で人氣が落ちれば儲けものである。ほぼキョウエイマーチが逃げるのは間違いなく、そうなればスローに落ち着くとは考えにくい。となれば、直線長い東京で追えば追うほど伸びてくる末脚、左回り4戦3勝と勝つ条件は揃った。東海ウインターS圧勝の再現である。

相手には堅実さ一番のオースミジェット。ダート戦では4着以下に落ちたのが1回だけ。今回はG1とは言え、ほぼ顔を合わせているメンバーだし、問題なかろう。好位追走・直線抜け出しのレースぶりから、展開に左右されるワラウカドよりむしろ「軸」としてはこちらかも。

メイセイオペラもノーマークにはできない。偏見かもしれないが、地方馬に重い印を付けるのは気が引ける。地元でならまだしも、中央へ乗り込むというのだからなおさら。それにしても、地方での成績

とは言えマイル5戦5勝、左回り8勝とくればそそられるものである。しかも南部杯では、アブクマポーロ、タイキシャーロックを完封、東京大賞典も2着とは言え勝ったのはアブクマなわけだから。重馬場で6戦6勝となれば、このところの天候でこの馬にとってはいい感じの馬場になっているのかもしれない。あれこれ書いたらワラウカド、オースミの文章より長くなってしまったが、3番手評価。（注：心の中で◎をつけてるわけではありません）

以下は△候補達。もしかしたら、実はホクトベガのようにダートの鬼かもしれないキョウエイマーチ。まあ、確かにどの新聞を見ても、新馬と500万の大楽勝を持ち出してでかい見出しをつけている。古馬になってからの不甲斐なさを見れば終わってしまったのかもしれない。しかし、「今回こそは！」の思いで買ってしまう馬である。府中では展開的にきついかもかもしれないが、今回走らなければもう買わないと決意し、少々期待してみたい。

初ダートとは言え、メイセイオペラ同様馬場状態が味方しそうなビッグサンデーも押さえる。サンデーサイレンスがアメリカの馬である以上、ダートがダメということはないと思うのだが。

あと1頭、混戦のときは騎手の腕を信じて武・エムアイブランも追加しておく。

どうせ当たるわけないと思って11月だか12月に申し込んだPATが幸か不幸か一発で当たってしまった。初めて申し込んで当たるのだから、「茨城県」はたいしたもの。馬券も当たるといいのだが...

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

人気になるだろうと思われる馬は果たして本当に強いのか？信用できるのか？競馬ブックの印を見ると、メイセイオペラ、タイキシャーロックの人氣がありそうだ。メイセイは南部杯のマイル1'35"1の勝ちタイムから、東京でも大丈夫と思われているらしいが、盛岡競馬場は去年、不良馬場になるととんでもない時計が出て、レコード続出。あまり信用しすぎると痛い目にあいそうな気もする。今まで一流中央馬と渡り合ったことがあまりなく、キョウエイマーチもいて自分の競馬ができそうもない。タイキは去年と全く同じローテ。戦績も去年以上だ。しかし、年は一つとった。去年も期待を裏切っているし、あまり信用できない。次にはワシントン、オースミ、エムアイがならぶが、例年1200のスペシャリストはことごとく馬群に沈んでおり、ワシントンはマイルの実績がない以上、可能性もあるが、不安も大きい。

他の人気薄で面白い馬はいないものか？キョウエイマーチ。確かにダートで圧勝したことがあるが、5歳以降連年も絡んでいない状況を見ると、とてもここで大々的に復活するとは考え辛い。バトルラインはすっかり地方廻りになってしまい、年も一つくった。去年以上と強調できる材料がなければ本命にはできまい。モトナリは去年お世話になったが、前走大幅馬体増で惨敗。中間も重苦しい動きのようで、一変はどうか？マチカネは前走2番人氣から極端に人氣が落ちねらい目だが、前走12着はあまりにフガイ。スキャン産駒でもあり、底力の限界を見せたような気もする。他はちょっと齒にもかからない馬ばかりだ。

今年は生きの良い5歳馬がみんな回避してしまい、おじさんたちの戦いである。去年出走した馬達は例

外なく1つ年をとっており、ほとんど去年以下の力であろうと思われる。それなら、去年は出走していない6歳馬に勢いがあるのではないか。結局、狙うならオースミだろうか。去年から複勝を外したことがないほど充実している。1400でも怒涛の追い込みをしているため、距離もびったり。鞍上も四位なら信用してよかろう。しかも馬場の重い・軽いも問わないタイプ。ただ、1番人気になる可能性があり、狙うという馬ではないかもしれないが。

相手は、前日、当日に500万下平場に1レースづつ1600ダートが組まれているのでそのタイムを参考にしたい。ここで1分38秒台が出ればエムアイブランが最大の強敵。39秒台以上なら一気に人気を落としたワラウカドが面白い。その他には時計のかかる阪神の1400が得意なら府中1600も大丈夫と思われるマコトライデン。案に先手を取り、2000mの実績もあるため距離的不安もなく、もしかしたらとんでもないダート巧者かもしれないキョウエイマーチ。その他には実力的にワシントン、タイキ、メイセイまで。あまりつかないようなら点数は絞るだろう。

◎…オースミジェット

△…エムアイブラン、マチカネワラウカド、マコトタイタン、キョウエイマーチ
ワシントンカラー、タイキシャーロック、メイセイオペラ

私の今年の予想の観点は、「どの馬が穴をあけそうか」である。新馬・未勝利・障害・関西の条件レース・4歳戦(2月ぐらいまで)を除く全てのレースを検討し、狙える馬がいるか、いる場合、それがどの程度の人気になるかを予測し、最終的に厳選した3レースだけやることにしている。栄蔵師匠はそうやっている。私はその厳選の仕方が甘いため、今年は散々な成績だ。しかしどんなに散々であろうとも、それを会得しなければ私に栄蔵師匠の弟子を名乗る資格はない。栄蔵師匠ももう長くはないだろう。必ず、その極意を伝承しなければならないのだ。現在の回収率24.6%

メニーフレンズ

思えば、ダートのレースも変わったものだ。昔は、「ダート」といっても砂の浅い中央と地方とは全く別もので、中山大障害とグランドナショナルくらいの差があり、交流してもお互いの独壇場だったものだ。地方が浅くなったのか、中央が深くなったのかかわからないが、これでは地方競馬の個性がなくなってしまうのではないかと、といらぬ苦勞をする今日この頃です。

また、ダートが「G1」になるなんて。ミスターシービーが活躍していた頃には、松山厩舎にアンドレアモンとロバリアモンという2頭のダート馬がいて、覇を競っていた。また、やはりダイナレターという可愛い名前の馬が62キロを背負って、ダートのオープンを頑張っていた。当時はダートの重賞といったら、夏の「札幌記念」(しかもG3)くらいしかなかったような気がする。風情がなくなったなあ。まあ、老人の繰言はここまで。相変わらず、今年も複勝で(しか)儲けさせていただいております。そこで、複勝派の方々(そんな奴、いないって!)には、

◎バトルライン ○ワシントンカラー ▲タイキシャーロック

△エムアイブラン、シャドウクreek、マチカネワラウカド、メイショウモトナリ
ということにします。

— 鈍才 洋二郎の無い知恵絞リ —

1月も末ですが、あけましておめでとうございます。

本年のG1一発目。本命は、キョウエイマーチにしました。以前から根岸Sあたりに出てくれば、迷いなく本命にしようと思っていました。天候はシトシト模様だし、スピードで押し切ってくれ!対抗は、

行った行つたで、メイセイオペラ。さすがにキョウエイマーチに競りかけていく程スピードがあるのか解りませんが、2番手あたりにつけて、しつこく頑張つて欲しい。地方馬だし応援の意味も込めて対抗にしました。残りの馬も、時計の速い決着に耐えられそうな馬を選びました。単穴にマコトライデン。距離が少し長い気もしますが、シリウスSのレースを見ると一発ありそう。最近減法力をつけたオースミジェット、安定しているエムアイブラン、芝/ダート/障害何でもござれの昨年3着馬シャドウクreek、勝つ時にはメチャ強いタイキシャーロック、最近どうしちゃったの?マチカネワラウカドまで。やっぱりビッグサンデーは切ってしまいました。

◎キョウエイマーチ ○メイセイオペラ ▲マコトライデン
△オースミジェット、エムアイブラン、シャドウクreek、タイキシャーロック

予想はウソヨ 四国の井崎

今年はすでに中山競馬場へ4回も突撃してライブ競馬を満喫しておりますが成績の方は昨年に比べて格段に落ちている四国の井崎です。なんとか上昇のきっかけをつかみたいのですが、ことし初のG1はいきなり難解なレースになってしまいました。

昨年の南関東の年度代表馬アブクマポーロが出ないのはほんとに残念です。ここは昔のG2レベルの面々のレースでしょう。タイム評価はG1レベルを水準に取ったので黒字馬が少ない。また公営のタイム評価はできないので比較が本当に難しい。

	3走前	2走前	前走	
マチカネワラウカド	+0.9	+0.1	-1.2	A
ワシントンカラー	+0.1	+0.2	+0.0	B
タイキシャーロック	+0.8	公営	公営	C
エムアイブラン	+0.0	公営	-0.1	
オースミジェット	-0.6	-0.2	+0.0	
ゲイリーコンドル	-0.4	+0.0	-0.8	
マコトライデン	-0.7	-1.4	-0.1	
メイセイオペラ	公営	公営	公営	

-----以上が圈内馬-----

バトルライン	公営	公営	-0.9
キョウエイマーチ	-1.3	-0.9	-0.7
ビッグサンデー	-0.7	-0.7	-3.2
メイショウモトナリ	公営	公営	-2.3

一昨年を思い出す。ガーネットSを楽勝したストーンステッパーが抜けだしたところを内から平安S勝ちのシンコウウィンディが差しきった。今年のワシントンはこの年のストーンステッパーとよく似ており有望だ。今年のガーネットSは現場で見た。いつもボテッと見えるワシントンカラーが返し馬で非常に素軽い絶好の動きを見せた。これは堅いと思ったがその通りの楽勝であった。ここ3戦の成績も非常に安定し連軸ということから本命に押す。これを差しきる馬はマチカネワラウカドとタイキシャーロックだろう。マチカネは賞金面で出走が危ぶまれていたが早い時期に出走可能となったのもいい。霜月S、ウインターSの左回りの切れ味、タイムはすごい。タイキシャーロックは騎手が四位から横山に変わったのがイヤで買いたくない。ワラウカドが凡走した場合はメイセイオペラの前残り。アブクマポーロに勝った南部杯はすばらしい。暮れの東京大賞典の2着もしぶい。

予想は絞ってマチカネワラウカドの単とワシントンカラーからマチカネワラウカド、メイセイオペラへの2点。

◎ワシントンカラー ○マチカネワラウカド △メイセイオペラ

第16回 フェブラリーS

					16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
					ドー ジ マ ム テ キ	シャ ド ウ ク リ ー ク	テ セ ウ ス フ リ ー ゼ	オ ー ス ミ ジ エ ッ ト	エ ム ア イ ブ ラ ン	ワ シ ン ト ン カ ラ ー	タイ キ シャ ー ロ ッ ク	メイ セイ オ ペ ラ	ビッグ サン デー	キ ヨ ウ エ イ マ ー チ	マチ カ ネ ワ ラ ウ カ ド	ミス ター ト ウ ジ ン	メイ シ ョ ウ モ ト ナ リ	パ ト ル ラ イ ン	スト ー ン ス テ ッ パ ー	マ コ ト ラ イ デ ン	馬 名
					サン ダ	岡 部	的 場	四 位	武 豊	柴 田 善	横 山 典	菅 原 勲	蛭 名	秋 山	高 橋 亮	中 館	安 田 康	藤 田	橋 本 広	福 永	騎手
								▲	○	△	△	◎		△	△						ト リ ン カ ラ ー ン デ イ
								○	△	△		▲	△	△	◎						ライ ス ワ シ ワ リ
								◎		△	△	▲			○					△	ラ ッ キ ー
								◎		◎		△		△					△		ミス ター X
								◎	△	△	△	△		△	△					△	TP
								◎		○				△	○					▲	心 配 御 無 用 !
								△		△	○	◎			△			△	▲		YO
								△	△	◎	▲	○		△	△			△			F E L A
						△		△	△	○	△	○		△	△		△	◎			洋 二 郎
						△		△	△	△	△	△	○	△	△				▲		お け ら く ん
								△	△	△	△	△	○	△	△					▲	へ な り ん

有馬	フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オース	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	功女	マイル	J C	阪牝	朝日	スP	S	有馬
ト リ ン カ ラ ー ン デ イ	○	◎						☆					○	○	○						
ライ ス ワ シ ワ リ	○	◎				◎							○								◎
ラ ッ キ ー						◎		○					○		○						
ミス ター X	○		○			◎		○													
TP		☆						○					○		○						
心 配 御 無 用 !	○												◎		○						
YO	○	◎											○								
ド ロ ン ジ ョ													○		○						◎
F E L A			○										○								
洋 二 郎													◎				☆				
お け ら く ん													○		○						◎
へ な り ん			○																		
○…～20倍 ◎…20～50倍 ☆…50倍～																					

みなさん、あけましておめでとうございます。木馬会もいよいよ6年目に突入します。今後とも御晶頂に。次号は桜花賞です。また、中山大障害もG1。よろしければ、こちらの方の予想もお願いしたいと思います。